

令和5年度 第1回杉戸町都市計画審議会 会議録（概要版）

審議会開会日時	日時：令和5年6月23日（金） 午前10時00分～午前11時10分 場所：杉戸町役場 第1庁舎3階会議室
会 議 の 議 題	・ 幸手都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について（埼玉県決定） ・ 幸手都市計画 区域区分の変更について（埼玉県決定） ・ 社会資本総合整備計画（公共下水道整備促進事業）の事後評価について
公開・非公開の別	（公開） ・ 非公開 （公開の場合 傍聴者数 0人） （非公開の場合 理由）
出席委員氏名	佐々木誠、渡辺眞理子、坂本吉江、加藤昌志、後藤勇、伊藤美佐子、宮田雄一、関宏、蓮沼弘行
欠席委員氏名	細田道人、佐藤眞澄、高附博信

◆ 1. 審議内容

議案第1号

- ・ 幸手都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について（埼玉県決定）

議案第2号

- ・ 幸手都市計画 区域区分の変更について（埼玉県決定）

議案第3号

- ・ 社会資本総合整備計画（公共下水道整備促進事業）の事後評価について

◆ 2. 主な質疑

議案第1号

- ・ 整開保の変更で、杉戸町への影響は。
→ 杉戸町に限らず埼玉県東部地域については、産業系の検討ができるようになると考えております。
- ・ 居住誘導区域でないところに対しての指針は。
→ 大きな計画として市街地に集めるという方針になっていることから、居住誘導区域でないところに対する具体的な指針はございません。

議案第2号

- ・ 質疑なし

議案第3号

- ・事業予算が計画当初より少なくなった理由は。
 - 計画段階の予算は概算額であったこと、競争入札により設計額に対して低い金額で契約できたことが主な理由と考えております。

- ・計画当初の普及率から0.5%の差があるが、直接下水道に接続した件数とその状況は。
 - 普及率が当初計画から低くなった理由は、人口減少によるものです。
「むさし堤団地」におきましては、全ての世帯が工事に合わせて下水道に切り替わっておりますので、目標が達成できたと考えております。

- ・空き家の下水道の接続はどのようになっているのか。
 - 空き家につきましては、水道を使っている方が、下水道を使っているかの判断になるため、空き家が水道を止めている場合、下水道接続の母数に入りません。

- ・下水道接続の人口の根拠は。
 - 下水道を使える人口は行政人口から算出できますが、下水道接続については、水道を使っている方が下水道を接続しているか、という判断になります。

- ・議案書にある普及率86.5%が86.0%に変わった算出で、人口の根拠は。
 - 住民基本台帳です。

- ・アグリパークの下水道整備は令和5年度内に完了予定か。
 - 計画では、下水道の管路工事を令和5年度、舗装復旧工事を翌年度に予定しています。

- ・アグリパーク周辺の冠水は解消されるか。
 - アグリパークの下水道整備は、アグリパークの汚水処理となるため、雨水対策にはなりません。